



# 平成 20 年度事務事業評価表(一般用)

①事務事業名		担当 部課コード 040100   Tel. 2998-9113
事業コード 040121	震災見舞金等支給事業	
開始年度 昭和 55 年度 → 終了年度 平成 年度		グループ 総務・民生委員担当

②事業の概要	事業の種類 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 法定受託+附加 分野別計画・指針 関連・類似事業 総合計画の体系 政策 第6章 みんなが安心して暮らせるゆとりあるまち 施策 2節 防災 中柱 2 災害応急対策の充実 小柱 (2)被災者支援の取り組み ・H19市民意識調査における施策の順位…43施策中 19 位 ・実施計画における位置づけ… H19 ***   H20 *** 行政改革大綱における行動計画への位置づけ コード 1312 窓口体制の整備及び拡大 事業開始の背景 震災市民からの要望、近隣自治体の動向、福祉的意義等を考慮して制度化した。	根拠法令 所沢市震災見舞金支給要綱
--------	--	----------------------

③事業の内容	目的(何のために行うか、具体的) 災害により被害を受けた市民、またはその遺族に対し、見舞金または弔慰金を支給して福祉の増進を図る。 対象(誰を、何を対象としているのか) 市の区域内で発生した災害により被害を受けた市民、またはその遺族 利用数の考え方 震災見舞金支給の対象となった市民、またはその遺族 <table border="1"> <tr> <th rowspan="2">対象数</th> <th rowspan="2">単位</th> <th>平成 18 年度</th> <th>7</th> <th>件</th> <th rowspan="2">利用数</th> <th rowspan="2">単位</th> <th>平成 18 年度</th> <th>7</th> <th>件</th> </tr> <tr> <th>平成 19 年度</th> <th>10</th> <th>件</th> <th>平成 19 年度</th> <th>10</th> <th>件</th> </tr> </table> 事業の具体的な内容及び実施方法 (見舞金支給までの流れ) 消防からの火災概況報告や福祉総務課が作成する震災見舞い報告に基づき該当者に支給する。 ・住家の全焼、全壊又は流失 3人以上の世帯→1世帯 100,000円、2人の世帯→1世帯 70,000円、単身世帯→1世帯 50,000円 ・住家の半焼又は半壊 2人以上の世帯→1世帯 50,000円、単身世帯→1世帯 40,000円 ・部分焼 1世帯→20,000円 ・住家の床上浸水 1世帯→30,000円 ・死亡 1人→70,000円 ・重傷 1人→50,000円	対象数	単位	平成 18 年度	7	件	利用数	単位	平成 18 年度	7	件	平成 19 年度	10	件	平成 19 年度	10	件
対象数	単位			平成 18 年度	7	件			利用数	単位	平成 18 年度	7	件				
		平成 19 年度	10	件	平成 19 年度	10	件										

④前年評価と改善点	平成19年度事務事業評価結果(平成20年度の方向性) << 最終評価 <input checked="" type="checkbox"/> 一次評価 <input type="checkbox"/> 二次評価 >> 総合評価 <input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 ⇒ ( <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input checked="" type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [ ] ) <input type="checkbox"/> 終了 ⇒ ( <input type="checkbox"/> 事業完了 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 休止 ) 予算 <input checked="" type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了 平成19年度中に改善した点 消防本部、危機管理課との情報交換を密にし、被災者との接触が容易にできる体制づくりに努めた。
-----------	---

⑤経費	《会計種別》	一般会計	平成 18 年度 (千円)	平成 19 年度 (千円)	平成 20 年度 (千円)	
	当初予算		1,000	1,000	500	
	決算 (見込み含む)		430	480		
	(嘱託職員) (臨時職員)	( 人 ) ( 人 ) ( 人 ) ( 人 )				
	正規職員人件費		0.34 人	3,128	0.43 人	4,039
	公債費					
	事業費合計		3,558	4,519		
財源内訳	一般財源		3,558	4,519	500	
	国・県支出金					
	受益者負担金					
	市債					
	その他					
市民一人当たり(単位:円)			10.5	13.3		
利用数一単位あたり(単位:円)			508,285.7	451,942.0		

⑥指	活動実績	項目名 1ヶ月以内に支給できた見舞金支給件数 計算方法 件 単位 件 H 18 6 H 19 9 H20見込み — 将来目標 —
	成果分析	1ヶ月以内に支給できた見舞金支給率 災害発生から1ヶ月以内に支給した見舞金件数/震災見舞金全件数 目標値 100 実績 85.7 達成率 85.7 100 90.0 90.0 実績値の拡大を図る1 実績値の縮小を図る2

⑦一次評価	評価項目 現状評価 事業の対象を見直す必要性 対象設定 <input type="checkbox"/> 対象を絞る <input type="checkbox"/> 対象を拡大する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しの必要なし 他事業との整理・統合 <input type="checkbox"/> 統合する <input type="checkbox"/> 連携する <input checked="" type="checkbox"/> 類似事業がない <input type="checkbox"/> 統合等必要なし 明らかとなった課題 消防からの火災概況報告等に基づき、災害の被害状況を確定し、支給しているため、消防が災害の原因究明に時間を要する場合、または対象の被災者との迅速な接触に努める必要がある。	評価項目 現状評価 現在の実施主体 市 見直しの必要性 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 受益者負担の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 見直しの必要性 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
	今期目標項目(何を) 平成20年度における目標設定 震災世帯に対して、迅速な震災見舞金の支給をする。	達成水準(どこまで) 震災世帯への迅速な対応をすることにより、本来の目的である福祉の増進を図る。 時期(いつまで) 随時
平成21年度における事業の方向性 総合評価 <input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 ⇒ ( <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input checked="" type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [ ] ) <input type="checkbox"/> 終了 ⇒ ( <input type="checkbox"/> 事業完了 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 休止 ) 予算 <input checked="" type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了 評価理由 当該事業は、市から被災者への弔慰を表すものとして大きな意義がある。過去の実績から、平成20年度は予算を削減したが、今後も継続の必要がある。また、本事業と関連して、日本赤十字社埼玉県支部所沢市地区の事業として被災者に対して行っている、布団・毛布・日用品セットの支給とあわせて、被災者に対する支援をさらに充実させていく必要がある。		
評価日 平成20年5月2日 記入者職氏名 福祉総務課長 中村 俊明		

⑧二次評価	平成21年度における事業の方向性 総合評価 <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [ ] <input type="checkbox"/> 終了 予算 <input type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了 評価理由 評価日
	次年度用事前評価 部内優先順位… 位 非常に高い 高い やや低い 低い 優先度評価 <input type="checkbox"/> A:優先的に資源配分をするべきと評価する事務事業 <input type="checkbox"/> B:重要であり引き続き実施すべきと評価する事務事業 <input type="checkbox"/> C:現状での実施は見送るべきと評価する事務事業 見込まれる貢献度 総合計画上位目標 市長マニフェスト 評価理由 評価日

⑨個別計画における方向性	◎環境基本計画 本事業の左記計画における位置づけ… 無し 計画コード
	◎次世代育成支援行動計画 本事業の左記計画における位置づけ… 無し 計画コード 基本目標 主要課題 施策の方向